

広がる未来へ

●菜の花エコプロジェクト

市では、個々の農家では対応が困難である遊休農地の解消や優良農地の保全、農村景観整備を通じて、資源循環型社会の実現を図るため「菜の花エコプロジェクト」に取り組んでいます。

今秋、NPO法人田原菜の花エコネットワークと連携し、市内の幼稚園2園・保育園10園・小学校2校・中学校1校で菜の花の種まき体験を実施しています。体験中は汗をかきながらも、子どもたちは笑顔がいっぱい。その笑顔に後押しされ、菜の花エコプロジェクトの活動が着実に推進されています。



この体験を通じ、子どもたちが自分たちの住む地域を学び、全国有数の農業産出額を誇る市の農業に魅力を感じてくれることを期待しています。

●たはらエコチャレンジ宣言登録者数
個人996人・事業所55か所(9月末現在)

*たはらエコ・ガーデンシティ構想

54

●地球温暖化防止啓発ポスター入選作品

●小学校低学年の部

今原碧緒生くん(高松小学校)



●中学校の部

木戸麻湖さん(伊良湖岬中学校)



●中学校の部

榎原彩加さん(泉中学校)



※平成22年3月現在の学校名です

▼エコエネ推進室

☎23局7401 FAX23局0180



省資源とリサイクル

ごみ減量には、まずごみを出さない工夫が大切です。今回は、家庭から出る生ごみを減らす「生ごみ処理機」をご紹介します。

生ごみ処理機の特徴は?



●生ごみ処理機のメリット

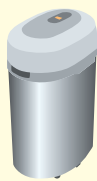
- 生ごみの減量ができる
- その日のうちに生ごみを処理でき、衛生的
- 生ごみからできた堆肥を家庭菜園などで利用できる

●種類と特徴

●生ごみ処理容器(コンポスト)
自然の力で分解し、堆肥にする。日当たりがよく、風通しのよい屋外などに設置。

●電気生ごみ処理機

- ①乾燥式 熱風などで乾燥させ粉砕したもの、土に混ぜて堆肥にする。主に、屋内に設置。
- ②バイオ式 バイオ剤を生ごみに混ぜ、微生物の力で発酵分解し、堆肥にする。ペランダや軒下などの屋外に設置。



補助金制度はあるの?



市では、生ごみ処理機の購入に対し、補助を行っています。

生ごみ処理容器等設置事業補助金

種別	補助額など
生ごみ処理容器	購入額の1/2 限度額3,000円/基 ※1世帯2基まで
電気生ごみ処理機	購入額の1/2 限度額1万円/台 ※1世帯1台まで

※詳しくはお問い合わせください。

※生活スタイルに合った生ごみ処理機を選んで、リサイクルを始めてみてはいかがでしょうか。

清掃管理課

☎23局655008
FAX23局01800



ゴミゴミンとリサイクルレンジャー

30